

# 都の西北

第8号

平成18年10月20日 発行：社会保険労務士稲門会  
発行人：藤原 久嗣

第6回定期総会・更なる発展に向けて！平成18年7月8日



平成18年7月8日（土）午後4時よりリーガロイヤルホテル東京にて「第6回定期総会」が開催されました。

第1部の定期総会は、増山育男幹事（神奈川会）の司会、藤原久嗣会長の挨拶で開会し、議長に二宮孝幹事（東京会）を選出した後、まず大南弘巳幹事長、笠原正利副幹事長からそれぞれ17年度の事業報告、決算報告が行われ、続いて両氏からそれぞれ18年度の事業計画案および予算案が提案され、いずれの議案も満場一致で可決されました。

次に会則の一部変更および役員改選の議事に入り、小林昌尚相談役（東京会）が顧問へ、笠原正利氏（埼玉会）が副会長へ、渡邊和洋氏（東京会）、二宮孝氏（東京会）、古谷仁氏（東京会）、巻島剛氏（東京会）、和田泰明氏（東京会）の幹事5氏が新設の「常任幹事」に、更に大津章敬氏（愛知会）、北隆一氏（和歌山会）、小泉孝之氏（静岡会）、御代田和典氏（埼玉会）、若林香苗氏（東京会）の5氏の新幹事就任が、議案どおり満場一致で承認・可決されました。

その後、渡邊和洋常任幹事から東京会の活動近況について報告があり、堀口利副会長（東京会）の閉会の挨拶をもって第1部を終了しました。

第2部懇親会は、引き続き同じ会場で、古谷仁常任幹事の司会、藤原会長の挨拶で開会し、来賓の田山輝明早稲田大学副総長から大学の近況等についてご説明いただき、創立125周年記念事業募金局の廣瀬剛課長から募金活動の現況報告があり、北隆一幹事による乾杯の後、歓談に入りました。他士業稲門会や他大学社労士会の方々からもご祝辞をいただき、また恒例の新参加者の紹介等も行われ、多方面に交流を深めることができました。

最後に、125周年記念事業募金局・廣瀬課長のすばらしい音頭で、参加者全員による校歌の斉唱が行われた後、お開きとなりました。

「第6回定期総会・懇親会」－2006年7月8日（土）リーガロイヤルホテル東京にて



総会の模様



懇親会席上、田山副総長へ藤原会長から125周年記念事業募金を手交



恒例の新会員の紹介



懇親会会場のあちらこちらで会員同士の歓談の花が咲きました。来年の総会も多くの会員の皆様のご出席を。

「早稲田学生新聞」2006年7月15日号に掲載されました。

第6回定期総会

七月八日 社会保険労務士稲門会  
および懇親会がリーガロイヤルホテル東京で開催され、第一部の総会は大盛況で開会された。

藤原会長があいさつを述べる

## 社会保険労務士稲門会

### 他大との積極的な交流も

のもとで進められ、大原幹事長、等原副幹事長からそれぞれ平成十七年度の事業報告、会計報告がなされた。さらに今年度の事業計画案、予算案が発表され、すべての案が異議なく承認された。

第II部の懇親会では、藤原会長があいさつをした後、来賓として招かれた田山副総長が小野梓記念館および大隈記念タワーが完成したことや、C棟と呼ばれる商学部棟の改築状況など、大学の近況について説明した。また、百一



白井総長からも激励のお言葉を賜りました。

ご出席いただいた来賓の方々

- ◆大学関係
 

早稲田大学総長	白井克彦 様
早稲田大学副総長	田山輝明 様
早稲田大学 創立125周年 記念事業募金局課長	廣瀬 剛 様
- ◆他大学関係
 

社会保険労務士白門会（中央大学） 幹事長	阿世賀陽一 様
社会保険労務士東京桜門会（日本大学） 会長	石原健三 様
学習院桜友社会保険労務士会 会長	高場清海 様
- ◆士業稲門会関係
 

税理士稲門会 副会長	高橋勝彦 様
行政書士稲門会 副会長	山口眞美 様
司法書士稲門会 事務局長	鄭英模 様



# 新役員のご挨拶

## 新副会長就任ご挨拶 笠原 正利 (埼玉会)

7月の定期総会において、副会長を仰せつかりました。本会の設立準備に際し、自ら志願し創立総会の懇親会では不慣れな司会を務めさせていただきましたことも今では懐かしく思い起こされます。昨年度から会計担当を引き継いだものの体調不良にて任務を全うすることができず、関係者の方々には、ご迷惑をおかけいたしましたことを深く詫び申し上げます。

今後は、これまでの運営のお手伝いをさせていただきました経験を活かし、藤原会長・大南幹事長をはじめ幹事さんとのコミュニケーションを密にして、本会が益々発展する一助になれば幸いです。



総会において報告する  
笠原新副会長

## 大津 章敬 新幹事 (愛知会)

この度、新幹事に就任させて頂くこととなりました大津と申します。平成6年に法学部を卒業して以来、名古屋の名南経営に所属しております。

先日は大阪出張に絡め、甲子園で高校野球の決勝観戦に行ってきました。そうです、あの延長15回引き分け再試合の、あの試合です。久しぶりに紺碧の空その他の応援歌を歌い、学生に戻ったような気分になりました。

名古屋在住のため、なかなか稲門会には参加できませんが、今後ともよろしく願いたします。

## 北 隆一 新幹事 (和歌山会)

昨年の秋に入会したばかりなのに、幹事に推薦していただき、また先日の総会の時には、先輩の先生方を前にして乾杯の音頭をとらせていただき、大変光栄なことと思っております。

私は、昭和58年に文学部を卒業し、東京でサラリーマン経験後、平成11年に和歌山で開業登録しました。私の住む和歌山県那智勝浦町は、熊野古道の世界遺産登録とともに、癒しの地として注目を集めています。東京からは遠方の地ですが、マグロがおいしく、温泉もありますので、是非一度いらしてください。

社会保険労務士稲門会を通して、会員どうし刺激し合いながら、お互いに発展できたらと思っております。会の行事には積極的に参加していきますので、今後ともよろしく願申し上げます。

## 小泉 孝之 新幹事 (静岡会)

社労士稲門会の存在を知りましたのは、今春の中部地域協議会研修会後の懇親会で、若林幹事(三重会)よりお誘い頂いたことによります。とても嬉しかったです。

私は商学部卒で、世界旅行研究会ではタイ合宿(山岳少数民族探訪)や中国合宿(広州~珠海踏破)を挙行し、クイズ研究会では早稲田祭やつくば博でのクイズ大会MCで盛り上げていました。

現在、静岡会の電子化委員長、総務省の電子政府推進員を務めておりますので、もし電子申請について何かご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

<http://www.zumi.org>

(【おまけのクイズ】大隈銅像で大隈公が杖を持っているのは、右手or左手?)

## 若林 香苗 新幹事 (東京会)

このたび、幹事に就任することになりました若林香苗です。社会保険労務士に合格したら、社会保険労務士稲門会に入会し、活動したいと思っていましたので、推薦をいただきとても嬉しいです。ただ、まだ右も左もわからないような未熟者の私ですので、皆様に迷惑をおかけしてしまうことも多いかと思ます。

一生懸命がんばりますので、至らない点はお叱りいただき、ご指導賜りますようお願いいたします。

平成18年度 社会保険労務士稲門会・役員一覧

役名	氏名	卒業年・所属会	役名	氏名	卒業年・所属会
名誉会長	福島 誠一	(昭11年卒-東京会)	幹事	北村 修一	(昭46年卒-長野会)
顧問	小松 茂樹	(昭29年卒-東京会)	"	近能 明正	(昭58年卒-栃木会)
"	坂井 俊一	(昭36年卒-東京会)	"	茶郷 穰	(昭41年卒-東京会)
"(新)	小林 昌尚	(昭30年卒-東京会)	"	澤井 賢治	(昭42年卒-神奈川会)
会長	藤原 久嗣	(昭40年卒-東京会)	"	白岩 洋一	(昭60年卒-東京会)
副会長	住吉 忠男	(昭36年卒-東京会)	"	関口 光英	(昭59年卒-埼玉会)
"	中島 浩喜	(昭52年卒-愛知会)	"	田口 紘一	(昭41年卒-東京会)
"	堀口 利	(昭29年卒-東京会)	"	永山 恭一	(昭48年卒-神奈川会)
"	村上 芳明	(昭41年卒-東京会)	"	花山 訓子	(平9年卒-東京会)
"(新)	笠原 正利	(昭47年卒-埼玉会)	"	藤野 弘	(昭40年卒-福井会)
幹事長	大南 弘巳	(昭51年卒-東京会)	"	古本代志雄	(昭49年卒-福岡会)
副幹事長	蒲生 秀晴	(平5年卒-東京会)	"	増山 育男	(昭49年卒-神奈川会)
"	常盤 有美	(昭42年卒-東京会)	"	見方 雅教	(平11年卒-東京会)
"	林 智子	(昭54年卒-東京会)	"	横山 弘美	(昭55年卒-福岡会)
常任幹事(新)	三宮 孝	(昭54年卒-東京会)	"	若林 正清	(昭55年卒-三重会)
"(新)	古谷 仁	(昭60年卒-東京会)	"	若山 啓	(昭62年卒-神奈川会)
"(新)	巻島 剛	(平3年卒-東京会)	"(新)	大津 章敬	(平6年卒-愛知会)
"(新)	和田 泰明	(昭56年卒-東京会)	"(新)	北 隆一	(昭58年卒-和歌山会)
"(新)	渡邊 和洋	(昭46年卒-東京会)	"(新)	小泉 孝之	(昭63年卒-静岡会)
幹事	一杉 則夫	(昭42年卒-東京会)	"(新)	御代田和典	(昭53年卒-埼玉会)
"	小笠原浩之	(昭59年卒-秋田会)	"(新)	若林 香苗	(平5年卒-東京会)
"	長部ひろみ	(平2年卒-東京会)	会計監査	砂田 和郎	(昭36年卒-東京会)
"	神谷 俊夫	(昭48年卒-群馬会)	"	中川 伸一	(昭40年卒-東京会)

- ◆ 会則の一部変更について 先の総会および幹事会で下記のとおり当会会則の一部が変更されました。  
 主な変更箇所 … ・退会に関する規定が明文化されました。会費の滞納にご注意ください。  
 ・会の活動の拡充を図るため、常任幹事会および常任幹事が新設されました。

(会 員)

第4条 本会は、正会員及び賛助会員並びに名誉会員をもって構成する。

② 正会員及び賛助会員並びに名誉会員は、次のとおりとする。

1. 正会員：(従来どおり)
2. 賛助会員：(従来どおり)
3. 名誉会員：広く各界で活躍している校友で、本会の目的に賛同し、協力の意思を持った者のうちから、幹事会の承認を受けて会長が委嘱した者

③ 前項の会員、賛助会員又は名誉会員となろうとする者は、幹事会に入会申込書を提出する。

(退 会)

第5条 会員、賛助会員及び名誉会員が次のいずれかに該当したときには退会とする。

1. 退会届を提出したとき
2. 本会の会員、賛助会員又は名誉会員としてふさわしくない言動を行ったとき
3. 会費を2年以上滞納したとき

(役員会)

第8条 本会には、役員会として幹事会と常任幹事会を置く。

(委員会等)

第10条 幹事会の議を経て次の担当または委員会を設けることができる。

1. 会計担当
2. 総務委員会
3. 広報委員会
4. 研修委員会
5. 厚生委員会
6. 渉外委員会

② 委員会は、必要に応じて開催する。

(役 員)

第11条 本会には次の役員を置く。

- |         |     |         |     |
|---------|-----|---------|-----|
| 1. 会長   | 1名  | 2. 副会長  | 若干名 |
| 3. 幹事長  | 1名  | 4. 副幹事長 | 若干名 |
| 5. 常任幹事 | 若干名 | 6. 幹事   | 若干名 |
| 7. 会計監査 | 若干名 |         |     |

## 本会関連イベントのご案内 会員の皆様はどうか奮ってご参加ください！

### 2006 稲門祭 & HOME COMING DAY 10月22日(日) 母校キャンパス

#### 今年も当会は「年金労務相談コーナー」を出店します！

前号の会報でもご案内しましたが、今年もまた「ホームカミングデー」が母校において開催されます。校友による、校友のための祭典「稲門祭」との同日開催となるホームカミングデーは、校友に、大学の近況に触れ、懐かしい恩師や学友と再会し、交流・親睦を深めていただくためのもので、今年のテーマは「お帰りなさい！青春の杜 思い出の母校へ」です。

社労士稲門会は、一昨年、昨年に引き続き、今年は本部キャンパス1号館に「年金労務相談コーナー」を出店し、今回もまた業務知識を役立てて校友との交流を図りたいと思います。

我が会は、2003年のホームカミングデーに士業稲門会として初めて出店しましたが、4年目を迎える今年は、中身の濃い、校友の方のためになる相談を目指して、頑張りたいと思います。

社労士稲門会では毎年、相談員・お手伝いのボランティアを募集をしています。「年金労務相談コーナー」についてのお問い合わせは、当会事務局まで（連絡先は会報最終ページ参照）、ホームカミングデーの詳細は <http://www.waseda.jp/alumni/hcd/index.html> をご覧ください。

### 「第2回 勉強会」開催のご案内 11月11日(土) 早稲田奉仕園スコットホール

#### 今回のテーマは、いま話題の「離婚時の年金分割」です

既に9月下旬に会員の皆様のお手元にはご案内が届いているかと存じますが、3月に引き続き第2回の勉強会を開催いたします。是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

- 【日 時】 平成18年11月11日(土) 午後2時～5時  
【場 所】 早稲田奉仕園スコットホール 新宿区西早稲田2-3-1 TEL 03-3205-5411  
(東京メトロ東西線早稲田駅より徒歩5分)  
【題 目】 「離婚時の年金分割について」  
【講 師】 当会副会長 堀口 利氏  
【参加費】 1,500円

※ なお、勉強会終了後に懇親会も予定しています(実費)。  
多くの人にご参加いただきたいと思います。〔研修委員会より〕

### 「第6回 講演と懇親の夕べ」のご案内 12月2日(土) 神楽坂エミール

「第6回 講演と懇親の夕べ」を、今年も下記のとおり開催しますので、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

- 【日 時】 平成18年12月2日(土) 午後3時～6時  
第1部 講演会(午後3時～4時) 講師：島田 陽一 早稲田大学法科大学院教授  
演題：解雇権濫用法理の実際例  
第2部 懇親会(午後4時～6時)  
【会 場】 神楽坂エミール 新宿区赤城元町1-3 TEL 03-3260-3251  
(東京メトロ東西線神楽坂駅より徒歩2分)  
【会 費】 6,000円

【連絡先】 「社会保険労務士稲門会事務局」(TEL 03-3543-6326：市村)まで

※ 詳細は厚生委員会より追って皆様にご通知いたします。



そうししゃ

## 逍遙先生の旧居・熱海「双柿舎」を訪ねて

先般、当会の会員の皆さん同士で声を掛け合い、坪内逍遙先生の旧居、熱海・双柿舎を訪れ、そこに宿泊し（20名まで宿泊可能です）親交を深めたとのこと。この旅行に参加された御代田 和典 氏（埼玉会）から紀行文をご寄稿いただきました。

シーズンによっては宿泊施設に十分な余裕があるということですので、今回は是非会の旅行として企画し、多くの会員の皆様と訪れたいと考えております。

平成18年9月3日（日）～4日（月） 熱海・双柿舎 参加者7名

今回訪れた双柿舎は、坪内逍遙の別荘として建てられました。敷地内には和風建築の本館と東館（離れ）、逍遙書屋があります。現在、早大の厚生施設として利用されています。

自動車利用の参加者は双柿舎へ行く前に真鶴岬へ寄りました。久しぶりに海風にあたり良い気分でした。真鶴岬を出て双柿舎へ着いたのは午後5時頃でした。当日は本館での夕食を終えて宿泊した東館に戻り、座敷でのんびりすごしました。

翌日、朝食前に海蔵寺（坪内逍遙夫妻の墓がある）へ出かけました。

本館での朝食後、逍遙書屋を見学しました。ここの3階には逍遙が書斎として使用した部屋があります。ここの見学後、電車で来た増山先生は先に帰りました。他の人は自動車できていたので、双柿舎を出て来宮神社へ行きました。その後、十国峠へ行き、頂上から周辺の景観を楽しみました。特に良かったのは富士山でした。

参加者（敬称略）：村上芳明、中川伸一、常盤有美、大南弘巳、増山育男、巻島剛、御代田和典

御代田 和典（埼玉会）記



閑静な佇まいの「双柿舎」外観

### ◆◆◆ 社労士稲門会への入会方法 ◆◆◆

社会保険労務士稲門会事務局にまずご一報ください。  
事務局から入会申込書をお送りいたします。入会申込書をご提出いただいた後、改めて、年会費（5,000円）振込用紙、会則、会員名簿をお送りいたします。  
連絡先：下記、「事務局」まで URL: <http://www.sr-waseda.com>

### 新会員をご紹介下さい！！

仲間を探しています。社会保険労務士としてのつながりの輪を日本中に大きく広げていきたいと思ひます。是非ご協力下さい。

### 【発行】社会保険労務士稲門会 《事務局所在地》

〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-4  
共同ビル新銀座5階  
ヒューマンテック経営研究所内  
TEL 03-3543-6326  
FAX 03-3543-6169

新たに広報委員長に就任して最初の会報作成でしたが、おかげさまで無事に第8号を発行することができました。ご指導いただいた役員・幹事の方々、ご寄稿いただいた方々、広報委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

今後も、より良い会報づくりのために、会員の皆様のご協力を賜りたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

広報委員長 和田 泰明